MDP

JリーグYBCルヴァンカップ
グループステージ

2022.4.23(土)
14:00 Kick off

第5節 vs 徳島ヴォルティス

MATCHDAY SPONSOR

Micron

ALL HIROSHIMA
30の笑顔とともに

座席番号登録に
ご協力ください

ストライカー、チームプレーヤーとして成長す。

打っても、打っても、入らない。PAのなかで右足を振り抜いても、いいポジションにいてクロスを受けても、スルーパスに抜け出してGKと1対1になったとしても、どうしてもネットを揺らせない。「決められない」という現実を目の当たりにして、ジュニオール・サントスはただ、苦笑いするしかなかった。

4月17日のヤマハスタジアムで彼が打ったシュートは7本。そのうち6本は「決めてほしい」と感じるシーンであり、3本は「決めないといけない」ビッグチャンス。試合終了間際に広島は磐田に同点に追いつかれて勝点2を落としてしまうが、ミヒャエル・スキッベ監督はその要因に「3点目がとれなかったこと」を挙げている。指揮官は具体的な選手名を挙げて批判などしなかったが、厳しい視線がストライカーに注がれてしまうのは、ある意味で当然のことだろう。

だが、ここで考えたい。ジュニオール・サントスは、決定的なチャンスを引き出し、自分のできるすべてにチャレンジして、シュートを打ち続けたのだ。それは確かにゴールという結果につながらず、チームに勝点3をもたらすことはできなかった。だが、その事実そのものが、彼の成長を示しているとも考えたい。

プロフェッショナルとして結果を導けなかったことは、失格だ。確かに、そうかもしれない。だが、その論理でいうと、優勝チームと得点王以外はすべて、評価の対象外となってしまう。それはあまりに、寂しくないだろうか。

シュートをミスしたことは事実だ。そう指摘する向きもあるだろう。そのとおりだし、ジュニオール・サントスもそこは、しっかりと研鑽するべきだ。しかし、磐田戦で見せた彼は、これまでのような「個人主義」ではなく、自身の特長を明確に認識したうえで、チームのゴールを生み出すための最適解を導こうと努力していた。前半、満田誠をシンプルに走らせてシュートまで導いたパス。後半、左サイドの柏好文をおとりにつかって藤井智也に出したスルーパス。自身の破壊力の源泉といっていいドリブルを封印していたわけではないが、その使い方を工夫し、もっとも力が発揮される形を模索していたのだ。

たとえば満田のゴールである。もちろん殊勲は決めきったルーキーであり、アシストした森島司だろう。だが、森島のクロスの際、ジュニオール・サントスがニアに走って相手DFを釣り出したことで満田がフリーになった事実も、忘れてはいけない。彼がボールのないところでフリーランニングを敢行してスペースをつくり、得点に絡んだ。それは、これまでになかった事実だ。

「自分だけでなく、他のFWの選手も絶対に点をとる、みんなで勝つチームワークを見せていきたい」

これはリーグ戦初勝利をつかんだ湘南戦の前日、彼が口にした言葉だ。このときは既に、ジュニオール・サントス自身の先発落ちは決まっていた。だが、それでも彼はまったく気落ちすることなく、こういう想いを吐き出していた。この頃から、彼のなかで何かが変わっていた。

今までは個人の力でチームに貢献すればいいとジュニオール・サントスは思っていたはず。その想いは、プレーが雄弁に物語っていた。だが磐田戦の彼は間違いなくチームプレーヤー。だからこそ7本のシュートを放ち、得点にも絡めた。自分のために闘うよりも、仲間のため、チームのため、ファミリーのために闘う方が強いことに彼が気づいてくれたとしたら、こんなに心強いことはない。

「彼はトレーニングでいい状態を続けている」とスキッベ監督はストライカーの頑張りを評価する。身体能力は疑いない。足下の技術もある。そして、チームのために闘う姿勢も身につけた。あとは、決めるだけ。それだけできっと、37番は覚醒する。

Micron

広島から世界を変える

世界トップクラスの半導体メモリメーカーである
マイクロンには、多様な個性が集まります。

jp.micron.com

© 2021 Micron Technology, Inc. All rights reserved. Micron, the Micron logo, and Intelligence Accelerated are trademarks of Micron Technology, Inc. All other trademarks are the property of their respective owners.

マイクロンメモリ ジャパン株式会社
東広島市吉川工業団地7番10号

HEAD COACH INTERVIEW　ミヒャエル スキッベ

チームは経験を積んでいます

サンフレッチェ広島ファミリーの皆さん、こんにちは。ようこそ、エディオンスタジアム広島にいらっしゃいました。

先週の磐田戦での引き分けはとても残念でした。特に後半、素晴らしいサッカーを展開していただけに、追加点をとれずに引き分けとなってしまい、勝点2を落としたと感じています。ただ、私の指揮するチームが94分間を走り切ったこと。それに対しては誇りに思っています。

非常に厳しい日程のなかでの5連戦を、4勝1分で乗り切ることができました。チームは経験を積んできており、どんどんよくなっていると感じています。特にこれまでの試合は自分たちのミスから失点することが多かったですが、それが減ったことは大きいです。

連戦中、選手たちは常に全力を尽くしたがゆえに、磐田戦では疲れも見てとれました。そのコンディションを考慮に入れて、この試合に向けて準備してきたつもりです。しっかりと結果を残し、次につなげたいと思います。

PLAYERS VOICE

DF 野上 結貴 選手

ルヴァンカップ・名古屋戦での逆転アシストは、大きな成功体験です。クロスは練習どおりの形でしたし、練習したことが得点につながるのは自信にもなります。もちろん、クロスからの攻撃は結果を出しているだけに、対策をされるとは思います。ただ、そこをしっかりと乗り越えて、今日の試合に勝ってプレーオフステージ進出を決めたいです。ルヴァンカップでは最近、いい成績を残せていないし、今季はタイトルを狙いたいと思っています。

FW ドウグラス ヴィエイラ 選手

ようやく負傷も癒え、チームの練習に合流できました。気持ちはとても高ぶっていますし、やれるという自信にあふれています。プレーしながら自分の理想的なスタイルに近づけていきたいです。チームはすごくよい状態にあるし、みんなでよい雰囲気を作れています。とにかく、試合が待ち遠しい。自分の頭のなかには絶対にゴールを決めるということしかありません。一回のチャンスをモノにしたいし、そのために全神経を集中して試合に臨みたいと思います。

YASUTAKA's COLUMN

吉田安孝の 熱紫戦!

Yoshida's PICK UP!

自分スタイルを貫く

新型コロナウイルス感染の影響で、4選手が離脱するなか臨んだJリーグYBCルヴァンカップ グループステージ第4節vs.名古屋。本来は4バックの相手が急遽、3バックに変更し、ミラーゲームで広島対策を講じてくるなど、とても難しい試合になりました。

しかし、「自分たちのスタイルを貫こうと考えた」（スキッベ監督）というチームには、一切、迷いはありませんでした。早い時間帯に失点するなど、うまくいかないこともありましたが、ハイプレスを仕掛け、我慢強く攻め続けた結果、練習で取り組んできたサイド攻撃からゴールを奪い、2-1で逆転勝利したのです。

そして迎えた今日の徳島戦、勝利すれば、5年ぶりのプレーオフステージ進出が決定します。大切なのは、前節で見せたような自分たちのサッカースタイルを貫くこと。何事においても、1番大切なことは、個性（スタイル）があること。他者に動じず、自分のスタイルを迷わず最後まで貫き通して出し続けること。それこそが、成功の秘訣です。

自分のスタイルが明確な人やチームは、ブレない。ブレないということは、状況に左右されない。結果、強い。

吉田安孝　サッカー解説者

元サンフレッチェ広島DF。現役時代はハードな守備が得意で、94年の優勝も経験している。現在は広島テレビ「進め!スポーツ元気丸」の解説者などで活躍中。

MOVE TO ZERO

炭素と廃棄物の排出量をゼロにする未来を目指す、ナイキの取り組みです。

©2022 NIKE JAPAN Rights Reserved Nike Japan

MORISAKI'S CHECK!

森崎浩司アンバサダーの キーマン分析!

TODAY'S KEYMAN

満田 誠 選手

「シャドーでチーム随一のシュート技術を発揮」

チームは4月に入って以降、公式戦4勝1分と、試合内容に結果が伴うようになってきました。練習から取り組んでいるクロスに中で合わせる形が、実際の試合でも増えて結果に結びついているのは、とてもよい傾向です。相手のゴール前エリアに多くの選手が入り込み、かつ危険なポイントに走ることもできています。きちんと整理して戦えていることが、得点を奪えている要因といえるでしょう。前線の選手がしっかりと相手にプレッシャーをかけることで、チーム全体でのよい守備ができており、それが失点の少なさはもちろん、多くの攻撃のチャンスを生み出すことにもつながっています。

チームは上昇気流に乗りつつありますが、そのなかにあってスキッベ監督が目指すサッカーを体現している選手の1人が、ルーキーの満田誠選手です。公式戦11試合に出場し、早くも3ゴールを記録するなど、素晴らしい活躍を見せています。プレーに迷いがなく、ハードワークをして攻守にかかわっていけるところも、満田選手の魅力です。ポジションがウイングバックからシャドーに移ったことで、チーム随一のシュートのうまさを、より発揮していけるのではないでしょうか。もっとブレイクできる選手だと思いますので、今日もアグレッシブなプレーに期待したいところです。

ルヴァンカップは、ここまで3勝1敗でグループ首位に立っています。今日の試合で勝点を挙げることができれば、グループステージ突破が確定するだけに、ホームでしっかりと結果を残してもらいたいと思います。

LASTMATCH STARTING LINEUP

4/17vs.磐田　　4/17vs.水戸

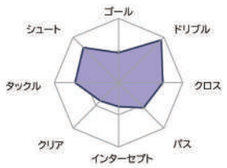
MATCH ANALYSIS

4月19日時点でのデータ

サンフレッチェ広島 VS 徳島ヴォルティス

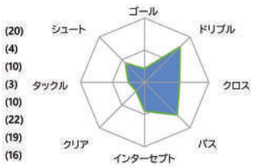
Sanfrecce Hiroshima　　Tokushima Vortis

チームスタッツ



1.0	(10)	ゴール	0.7	(20)
16.1	(1)	ドリブル	14.5	(4)
17.2	(4)	クロス	16.1	(10)
491.4	(8)	パス	579.8	(3)
1.9	(13)	インターセプト	1.6	(10)
19.7	(11)	クリア	16.3	(22)
23.0	(4)	タックル	17.1	(19)
12.1	(3)	シュート	8.0	(16)

※試合平均値。 () 内はリーグ順位



AWAY TEAM MEMBER

徳島ヴォルティス　監督:ダニエル ポヤトス

No.	Pos.	選手名	身長	体重
1	GK	ホセ アウレリオ スアレス	187	85
2	DF	田向 泰輝	175	69
3	DF	石尾 崚雅	183	76
4	DF	石田 凌太郎	176	71
5	DF	石井 秀典	180	70
6	MF	内田 航平	175	69
7	MF	白井 永地	176	69
9	FW	ムシャガ バケンガ	181	75
10	MF	渡井 理己	168	64
11	MF	杉森 考起	174	67
13	DF	新井 直人	173	73
14	DF	カカ	187	77
15	FW	藤尾 翔太	180	67
16	MF	川上 エドオジョン 智慧	167	68
17	FW	一美 和成	181	77
18	FW	佐藤 晃大	184	76
19	MF	長谷川 雄志	178	77
20	MF	児玉 駿斗	166	62
21	GK	田中 颯	184	82
22	MF	藤田 征也	175	70
23	MF	玄 理吾	171	61
24	MF	西谷 和希	165	65
25	DF	安部 崇士	180	74
26	DF	森 昂大	183	74
27	MF	櫻井 辰徳	178	68
29	GK	松澤 香輝	183	82
30	FW	坪井 清志郎	178	73
31	GK	長谷川 徹	187	75
32	MF	大森 博	188	70
33	MF	藤原 志龍	170	63
34	FW	オリオラ サンデー	178	68
37	MF	浜下 瑛	164	61
39	FW	西野 太陽	180	65
40	GK	後東 尚輝	187	74

TODAY's MATCH POINT

プレーオフステージ進出の条件

現在の状況を整理しておきたい。ルヴァンカップBグループで、広島は勝点9で首位をキープ。勝利すれば勝点12となり、2位清水が連勝しても勝点11に止まるため、グループ1位が確定。引き分けで勝点10となっても、最終節で勝点10に達する可能性があるのは清水か名古屋のどちらか1チームしかないことから、プレーオフステージ進出条件の2位以上は確保できる。たとえ今日の試合で敗れたとしても、清水対名古屋で名古屋が勝利すれば、勝点9に達する可能性があるのは最終節で直接対決する徳島か名古屋、どちらか1チームのみ。この場合も広島の2位以上が決まり、次に進むことができる。

ただ、まだ何も決まっていない。徳島は前節、清水を4-1で撃破した実力を持つチーム。今季のJ2では60%近くのボール支配率を誇っている実力を持ち、スピードのあるFWを活かしたカウンターも脅威だ。アウェイで彼らに勝利したことなど、何も約束してくれない。全力を尽くして闘うのみだ。

AWAY TEAM PLAYERS OF NOTE　FW ムシャガ バケンガ

©J.LEAGUE

今季のJ2リーグでは10試合出場で3得点を記録している徳島のエース。元ノルウェー代表というキャリアを持ち、北欧だけでなくベルギーやドイツでもプレー経験を持つ。ルヴァンカップ広島戦でもカウンターから抜け出し、ハンドの反則をとられたとはいえ、「幻の同点ゴール」をアシストしている抜け目ないストライカーだ。

SANFRECCE HIROSHIMA MEMBER

選手プロフィール
1. 生年月日
2. 身長/体重
3. 血液型
4. 出身地

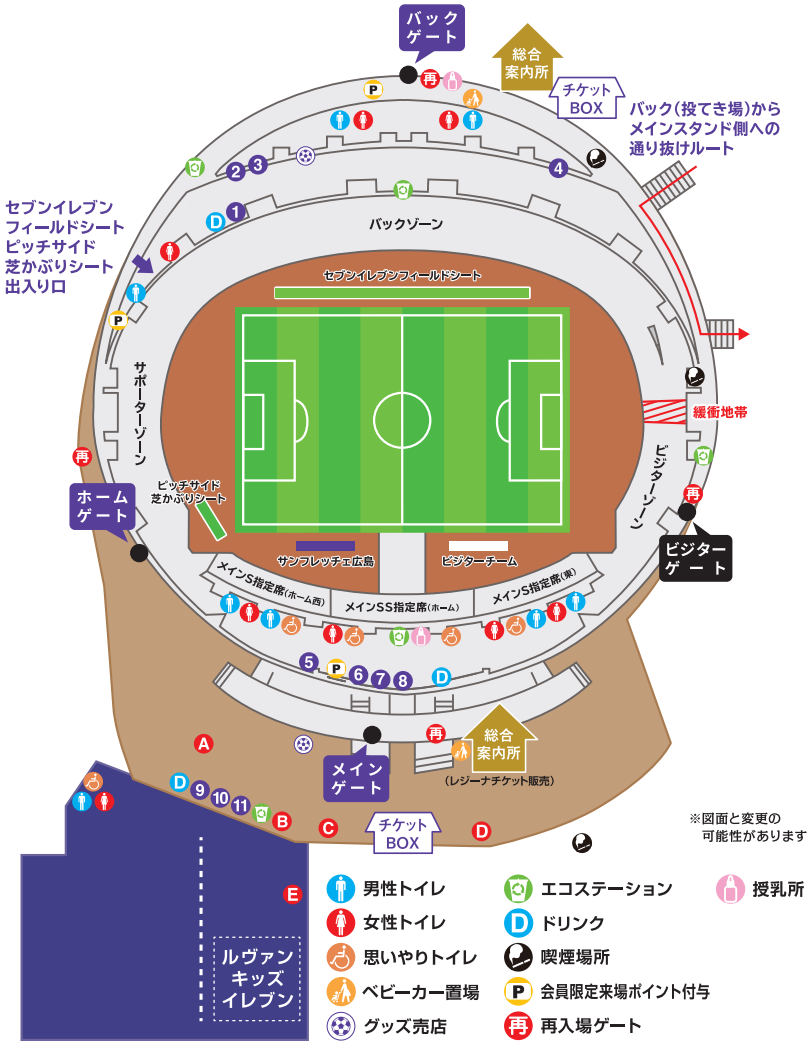
選手	No.	Pos.	生年月日	身長/体重	血液型	出身地
林 卓人	GK1	GK	1982.8.9	188cm/83kg	A型	大阪府
野上 結貴	DF2	DF	1991.4.20	180cm/72kg	B型	東京都
塩谷 司	DF3	DF	1988.12.5	182cm/81kg	O型	徳島県
荒木 隼人	DF4	DF	1996.8.7	186cm/77kg	O型	大阪府
青山 敏弘	MF6	MF	1986.2.22	173cm/74kg	B型	岡山県
野津田 岳人	MF7	MF	1994.6.6	177cm/72kg	A型	広島県
ドウグラス ヴィエイラ	FW9	FW	1987.11.12	189cm/82kg	O型	ブラジル
森島 司	MF10	MF	1997.4.25	175cm/67kg	A型	三重県
エゼキエウ	MF14	MF	1998.3.9	167cm/66kg	O型	ブラジル
藤井 智也	MF15	MF	1998.12.4	173cm/68kg	B型	岐阜県
浅野 雄也	MF16	MF	1997.2.17	173cm/72kg	O型	三重県
松本 泰志	MF17	MF	1998.8.22	180cm/70kg	B型	埼玉県
柏 好文	MF18	MF	1987.7.28	168cm/62kg	B型	山梨県
佐々木 翔	DF19	DF	1989.10.2	177cm/70kg	O型	神奈川県
永井 龍	FW20	FW	1991.5.23	180cm/72kg	B型	兵庫県
住吉 ジェラニレショーン	DF21	DF	1997.10.5	182cm/84kg	A型	アメリカ
川浪 吾郎	GK22	GK	1991.4.30	192cm/89kg	A型	茨城県
鮎川 峻	FW23	FW	2001.9.15	164cm/65kg	O型	愛知県
東 俊希	MF24	MF	2000.7.28	180cm/69kg	AB型	愛媛県
茶島 雄介	MF25	MF	1991.7.20	166cm/60kg	O型	広島県
川村 拓夢	MF27	MF	1999.8.28	183cm/72kg	O型	広島県
棚田 遼	FW28	FW	2003.6.19	173cm/67kg	B型	広島県
柴﨑 晃誠	MF30	MF	1984.8.28	177cm/67kg	B型	長崎県
今津 佑太	DF33	DF	1995.7.8	184cm/80kg	B型	山梨県
ジュニオール サントス	FW37	FW	1994.10.11	185cm/86kg	-	ブラジル
大迫 敬介	GK38	GK	1999.7.28	187cm/86kg	O型	鹿児島県
満田 誠	FW39	FW	1999.7.20	170cm/63kg	B型	熊本県
長沼 洋一	MF41	MF	1997.4.14	178cm/70kg	A型	山梨県
仙波 大志	MF44	MF	1999.8.19	164cm/61kg	AB型	広島県

ハーフタイムプレゼント

入場時に配布される抽選券で豪華商品ゲット!

- Micron製Crucial SSD 1TB …10名様【提供:マイクロンメモリジャパン】
- 東広島銘品セット …10名様【提供:マイクロンメモリジャパン】
- サンフレモン…5名様【提供:JA広島果実連】
- 広島−東京線往復航空券 …1名様【提供:日本航空】
- 選手サイン入り「Jリーグ公式ライセンスボール2022 YBCルヴァンカップ記念球」4号球 …1名様【提供:モルテン】
- 「Jリーグ公式ライセンスボール2022 YBCルヴァンカップ記念球」4号球 …3名様【提供:モルテン】
- ルヴァンお菓子詰め合わせ …10名様【提供:ヤマザキビスケット】
- サンチェさんの私物 …1名様【提供:サンチェさん】

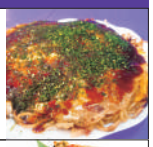
STADIUM MAP



バックスタンド

❶グルメサービス・ひろしま駅弁
2022公認弁当、ポテリコ

❷竹ちゃん本舗
広島お好み焼、広島焼きそば、揚げたこ焼き ほか

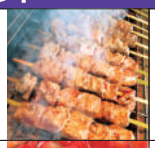


❸エイコーンズ
スムージー、焼き芋ブリュレ、大学芋バター ほか

❹麺喰屋あいしん
尾道ラーメン、和風ラーメン、ごぼう天うどん、手にぎり天 ほか

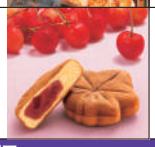
メインスタンド

❺前田食品
広島焼きそば、牛串焼き、山賊焼 ほか

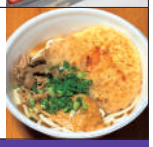


❻ひろしま駅弁・グルメサービス
2022公認弁当、サンチェのハナ、ポテリコ

❼にしき堂
サンチェのお気に入りもみじ饅頭、さくらんぼもみじ、サッカーボール ほか



❽味蔵
天ぷらうどん、きつねうどん、肉うどん ほか



おまつり広場

❾ひろしま駅弁・グルメサービス
2022公認弁当、サンチェのハナ

❿エイコーンズ
スムージー

⓫Hot Jamaica Deli
サンチェバーガー、各種ハンバーガー、フライドポテト ほか

おまつり広場

- Ⓐガチャガチャコーナー
- Ⓑスタジアム建設寄付受付ブース
- Ⓒマイクロンメモリジャパンブース
- Ⓓ広島電鉄ブース
- Ⓔルヴァンキッズイレブン

NEXT HOME GAME

2022明治安田生命J1リーグ 第11節

2022.5.3(火・祝) 14:00 Kick off エディオンスタジアム広島

VS **柏レイソル**

サンフレッチェクラブ会員限定
NEXT PREMIUMCARD PRESENT
青山 敏弘選手 プレミアムカードをプレゼント
先着3,000名様

CLUBTOP PARTNER

EDION mazda Hisense ひろぎんHD youme TERAL NIKE

セブン-イレブン 中国電力 中電工 村上農園 ケンシン 広島県信用組合 Orico 資格のキャリカレ 良和ハウス 明治安田生命 MITSUOKA CORPORATION